

<プログラム>

発表①

テーマ：ビジネスにおいて価値のある情報

発表者：近藤 泰祐氏

(一般財団法人知的財産研究教育財団 知的財産教育協会 事業部長)

<発表者略歴>

近藤 泰祐 (こんどう たいすけ)

一般財団法人知的財産研究教育財団 知的財産教育協会 事業部長

文化服装学院非常勤講師

知財創造教育推進コンソーシアム検討委員 (内閣府)

知的財産 Web 動画セミナー事業制作審査委員会委員 (中国経済産業局)

経営デザイン分科会代表幹事 (日本知財学会)

1994年 岡山大学法学部卒業

2020年 金沢工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科修了(MBA)

1996年大手通信教育企業に入社。主にアセスメントサービスの企画・編集、学力調査等に携わる。2003年より、知的財産教育協会の設立、民間検定である知的財産検定の創設に参画。副事務局長、事務局長と歴任し、2008年の国家検定(知的財産管理技能検定)への移行に携わる。国家検定への移行後は、現職として、検定試験の普及・運営、知的財産管理技能士会の運営、知的財産アナリスト認定講座等の人材育成事業を担当。

発表②

テーマ：「企業の「見えない価値」の重要性ー非財務データによる企業の
価値創造を考える(仮)」

発表者：下山 朗氏

(奈良県立大学 地方財政、財政学、地域政策教授)

<発表者略歴>

下山 朗 (しもやま あきら)

2005年関西学院大学大学院経済学研究科博士課程後期課程を修了後、2006年より釧路公立大学経済学部に着任。様々な地域経済に関する調査や地域経済政策に関連する自治体等の委員長等を歴任。2017年より奈良県立大学地域創造学部に着任し、2018年より教授(現職)。地域の自治体や経済団体等に対する支援(地方財政、まちづくり、地域政策など)を行っている。

発表③

テーマ：産学連携による見えない価値定量化への試み(仮)

発表者：木田 和宏氏

(行政書士総合法務事務所マスタープラン 代表行政書士、一般社団法人京都子ども記者クラブ 代表理事)

<発表者略歴>

木田 和宏 (きだ かずひろ)

2012年に地元奈良県で行政書士事務所を開業以来、地域の中小企業を対象とした創業支援や各種許認可の取得、国内で働く外国人のビザ申請等を行っている。また昨年からは、京都文教大学の准教授と地域の新聞記者らとともに京都子ども記者クラブを設立。子どもたちのシティズンシップ育成と地域経済の活性を理念とした産学連携事業に取り組んでいる。

発表④

テーマ：「見えない価値を見える化する試み」

発表者：内海 紀子氏 (市民科学者)

見えない価値の ICT 技術を用いた見える化について、

1) 臨場感通信会議システム、2) 体験共有コミュニケーション、3) 共同作業について、発表します。

<タイムスケジュール>

18:00 挨拶

産学連携学会 地域社会実装研究会会長

国際ファッション専門職大学教授 菅 万希子 氏

18:05 発表・質疑応答① (30分)

18:35 発表・質疑応答② (30分)

19:05 発表・質疑応答③ (25分)

19:30 発表・質疑応答④ (25分)

19:55 閉会

産学連携学会副会長 高知大学教授 石塚 悟史 氏

20:00 意見交換・交流会 ※自由参加

※発表中は、参加者の画像はなし、ミュートでお願いします。

意見交換・交流会は、全員画像が入ります。

【申込方法】

下記アドレスに、6月23日までに、①氏名、②所属、③学会番号(学会員のみ)、④意見交換・交流会参加の有無を明記の上、お申し込みください。

題名は、「第1回サロン申し込み」と記載してください。申込者には、ZOOMのURLをお送りします。申込後にキャンセルされる場合も、6月23日までにご連絡ください。

申込・問合せアドレス regionxsociety@gmail.com

以上